

山梨県歯科医師連盟主催 時局講演2010

# 米国の東アジア戦略

— 尖閣衝突事件がもたらしたもの —

講師：渡部恒雄氏

東京財団上席研究員  
政策研究部ディレクター  
(外交・安全保障担当)



2010年12月11日 (土)

午後2:00開演

(午後3:30終演予定)

ホテルクラウンパレス甲府

(旧 山梨厚生年金会館「ウェルシティ甲府」)

入場無料

(飲み物・記念品付)

2階「鳳凰」

(〒400-0862 甲府市朝気 1-2-1 TEL055-233-0777)

※当日「歯の無料相談会」も実施します。(午後1:10~1:50)

お問い合わせ・山梨県歯科医師連盟事務局 TEL 055-252-6481 (保阪)



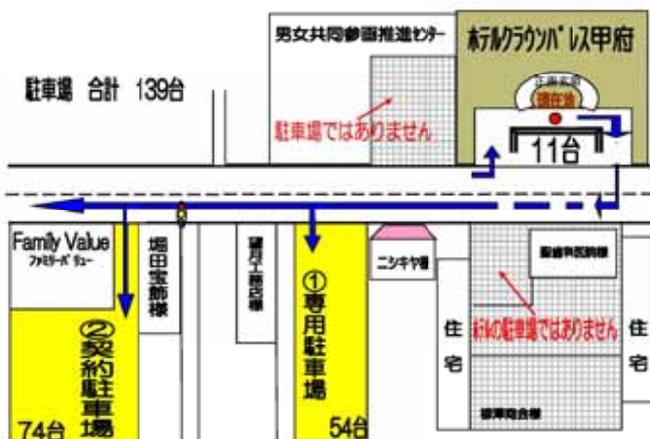
東京財団上席研究員・政策研究部ディレクター(外交・安全保障担当)。2009年度「ユーラシア情報ネットワーク」プロジェクトリーダー兼米国担当。「外交・安全保障研究」「現代アメリカ研究」プロジェクトメンバー。

東北大学歯学部卒業後、歯科医師となる。社会科学への情熱を捨てきれず米国留学。ニューヨークのニュースクール・フォー・ソーシャルリサーチで政治学修士課程修了。1995年CSIS(戦略国際問題研究所)入所。客員研究員、研究員、主任研究員を経て、2003年3月から上級研究員として、日本の政党政治と外交政策、アジアの安全保障、日米関係全般についての分析・研究に携わる。2005年に帰国し、三井物産戦略研究所主任研究員等を経て現職。現在、CSIS 非常勤研究員、沖縄平和協力センター上席研究員を兼任。1997年11月、「シビルミリタリー関係の向上で空気支配を防げ」で読売論壇新人賞佳作入選。

会場のご案内 <ホテルクラウンパレス甲府>



駐車場案内



ごあいさつ



山梨県歯科医師連盟  
会長 内藤 敏雄

私ども山梨県歯科医師連盟では、この度、時局講演2010「米国の東アジア戦略 尖閣衝突事件がもたらしたものを開催する運びとなりました。講師に、東京財団上席研究員・政策研究部ディレクター(外交・安全保障担当)の渡部恒雄氏をお迎えし、外交・安全保障について分かりやすくご講演いただきます。

渡部氏は歯科医師となりながらも、日米貿易摩擦問題真っ只中の1989年に、自身の視野を広げるためアメリカに留学。卒業後もアメリカのシンクタンクで、政治や外交等の分野を幅広く研究されていらっしゃいました。現在、その自身の体験を踏まえて、多方面でご活躍されています。日本の外から日本を見られる視点、また、そういった人材を多く育てていくことの重要性。どの分野にも通ずることではないでしょうか。多くの皆様方にご参加いただけたら幸いです。